

とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち

コープCSネット

中国・四国

便り

生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報

とくしま かがわ えひめ こうち

CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

今年もよろしくお願ひします!

1月8日、大野事務所にて新年の合同朝礼が行われました。真木常務理事から新年の挨拶と新年度体制について説明があり、全員で気持ちを新たに意思統一をする場となりました。



真木常務のあいさつに新年から気が引き締められました。

1月24日、各生協店舗バイヤーがコープCSネットのある大野事務所集まり、合同商談会が開かれました。4月開始予定の共同仕入れに向けて準備が進んでいます。



4月デビュー コープCSネット 新開発商品



CONTENTS

ページ

- ②③ 4月デビュー!
コープCSネット新開発商品
- ④ 商品案内書リニューアル予定紹介
- ⑤ コープCSネット教育・研修報告
- ⑥ 2007年度を迎えるにあたり+
コープCSネット2007年度業務組織図
- ⑦ コープCSネット+
各会員生協トピックス
- ⑧ 会議報告・私たちの生協です!

新商品

CO-OP コーンたっぷり衣サクサク コロッケ5個入り(300g) 248円

06年4月発売で支持の高い「衣サクサク牛肉コロッケ」をベースに定番のコーン入りを開発。

CO-OP 衣サクサク北海道男爵コロッケ6個入り(360g) 248円

06年4月発売で支持の高い「衣サクサク牛肉コロッケ」をベースに定番の男爵コロッケを追加。

CO-OP 鶏ごぼうピラフ(250g×2) 398円

CO-OP 高菜ピラフ(250g×2) 398円

CO-OP ビビンバ炒飯(250g×2) 398円

しまね発「五目炒飯焼豚入り」と同様島根産きぬむすめを使用。人気の冷凍米飯シリーズのアイテムが3種類も増えました!

CO-OP ドライカレー(250g×2) 398円

おかやまPB朝日米シリーズと同様岡山産朝日米を使用。人気の冷凍米飯シリーズです。

CO-OP ちくわ(5本)有リン(125g) 78円

練り製品の供給でトップのちくわ。全国共同開発により安定価格でお届けします。(3月発売)

CO-OP 野菜のフルーツキャロット(125g) 1本 66.5円

既存フルーツキャロットではできなかった高齢層、大人向けの果汁野菜混合飲料に改善しました。

CO-OP 成分無調整牛乳(1000ml) 168円

鳥取・島根の山陰2生協へ低価格牛乳を開発。製造メーカーは大山ヨーグルトでおなじみ大山乳業。

CO-OP 国産大豆おから入りとうふ(100g) 100円

国産大豆を使用した豆腐をつくる際に出るおからを粉末にして豆腐製造原料に使用。デザート感覚で。

CO-OP お魚コロッケ 3個(90g) 128円

廃番となってしまった人気の「ぎよろっけ」と、ほぼ同様のコンセプトでつくりました。

CO-OP 鯛ちくわ 3本(120g) 128円

ちくわ消費量の高い中国地区で食感で評価でき、素材にこだわった鯛ちくわです。

CO-OP 牛乳バターロール(徳用タイプ)(10個入り) 158円

06年4月発売で支持の高い「牛乳バターロール」の徳用企画です。

CO-OP 牛乳バターロールレーズン入り(6個) 128円

人気の「牛乳バターロール」をベースに定番のレーズン入りを開発しました。

リニューアル商品

CO-OP ミニハンバーグ6個(162g) 198円

全国共同開発をすることで納価引き下げと、よりジューシー感を引き出す改善ができました。(3月発売)

CO-OP 和風だし(500ml) 398円

500ml1本に集約し、お求め安くなりました。甘さを抑えてだし感の強化をはかっています。

CO-OP 味付ゆずポン酢(300ml) 398円

地産地消の商品。ゆずは徳島産を使用し醸造を地元のオタフクソースで行いました。

CO-OP 朝日米を使ったエビピラフ(270g×2) 398円

アメリカソースを使用し旨みがアップ。色目の改善、玉ねぎをソテーし、全体の食感と風味改善もしています。

CO-OP 朝日米を使ったチキンライス(270g×2) 398円

甘みと酸味のバランスを変更。トマトペーストを増やし、色目をより改善。野菜カットを大きくし、具材感をアップしています。

CO-OP 朝日米を使った焼きそばめし(250g×2) 398円

ソース・香辛料配合を調整し、よりマイルドな味へ変更。かんすい麵を使用し食感の改善をしました。

CO-OP するめいかの唐揚げ(300g) 398円

より食べやすいようにカットの幅を見直し、加熱後すぐにかたくならないようにしました。



4月デビュー! コープCSネット 新開発商品

コープCSネット新開発商品、リニューアル商品が4月にデビュー予定です。新登場商品の紹介とハイヤーからおすすめのひとことをご紹介します。

4月開発商品 事前アンケート結果 & バイヤーからのひとこと

各生協で事前に試食を実施し、組合員さんの声をまとめました。
また、商品開発に携わったバイヤーからおすめのコメントも頂きました。

日記課 和西バイヤー

鶏ごぼうピラフ



<鶏ごぼうピラフ>

お米には、島根県産の「きぬむすめ」、具材には国産の「鶏肉」「ごぼう」「にんじん」「いんげん」「しいたけ」と「スクランブルエッグ」「油揚げ」を使用し、彩りよく仕上げました。鶏肉、ごぼうを炊いた煮汁と干しいたけの戻し汁を使用した、素材の旨味をいかした直火の釜炊き和風味です。電子レンジ調理で和風、フライパン調理でピラフ風にお召し上がり頂けます！

<ドライカレー>

お米には、岡山県産の「朝日米」、具材には国産の「たまねぎ」「じゃがいも」「グリーンピース」「にんじん」と「牛肉」を使用し、彩りよく仕上げました。食欲をそそるスパイシーな香辛料とりんごの甘みでマイルドな味付けに仕上げました。「目玉焼き」「とろけるチーズ」などと一緒にお召し上がり頂くとよりマイルドになり、美味しくお召し上がり頂けます！

鳥取県生協
忙しいときのご飯にぴったりです。
炊き込みごはんのような優しい味が混ざりあってとても美味しかったです。フライパンで炒めて食べたけれど、4分くらいが適当でした。味も「ごぼう」の香りがとてもよかったです。
生協しまね
味がしっかりしていておいしかったです。
1袋は何人前？ぜひぜひ足りない。
やさしい味でほんのりしたゆめ味。
とても美味しかったです。鶏肉とごぼうが美味しい。
1袋の量があるとちょうどいい。
おかやまコープ
ごぼうの存在感があり、鶏肉も大きいです。
生協ひろしま
子どもにも食べやすい味になっていて、ごぼうが入っているが子どもも食べられると思う。
食べやすい味、「ごぼう」の大きさがいい。
彩りもよく野菜がたくさん入っていて美味しかったです。
コープやまぐち
鶏ごぼうの炊き込みご飯とはまた味が違って美味しかったです。
和風のピラフは好みがありますが、と思うけど万人向けのあの味です。

国産大豆おから入りとうふ

商品活動推進課 柴崎担当課長

生協ひろしま
塩タレは初めて食べましたが、結構いけました。
おからが入っているのはよい。
豆腐そのものの味は美味しかったし、好きな感じ。そのまま美味しく食べられるのでよい。
豆腐はともにおいしかった。おからの感じは全然ないが栄養的にもエゴの面でもとても良いと思います。
豆腐自体は美味しいと思うが、タレははっきり言って不要だと思つた。おからを再利用しているならば、それを前面に出していけばよいと思つた。

国産大豆を使用した豆腐をつくる際に出るおからを粉末化して豆腐製造原料として再利用しています。豆腐として利用の仕方他タレが添付されているのでデザート感覚でも食べられるタイプの豆腐です。こどものおやつなど、幅広いシーンで活躍できる一品です。タレは醤油タレ、塩タレ、ゆずタレの3種類を用意しています。レンジにも対応できるため、ホットが好きな方、また冬場でもご利用いただけますよ。



ドライ食品課 影山バイヤー

野菜のフルーツキャロット



昨年来より、野菜果汁飲料の低迷でフルキャロも思うような実績を上げていません。要因の一つには少子高齢化によるメインターゲットのお子様の利用が減ったこと。市場では好調な「伊藤園 1日分の野菜」「カゴメ 野菜1日これ1本」などの大人向けの商材に利用がシフトしてしまったことであると考えました。

そこで今回は、フルキャロのイメージを残しながら大人向けのあまり甘くないタイプの商品を開発し4月から販売致します。スペックは野菜汁70%+果汁30%とし、フルキャロの人参40%+果汁60%とは大きく変化します。

厚生労働省が推奨している「健康日本21」は緑黄色野菜を1日120g以上摂取することを推奨しています。本品は1本当り、緑黄色野菜を、生野菜換算で約200g、搾汁液換算で約140g使用しています。緑黄色野菜70%(7種類)に果汁30%(6種類)配合し、甘さを控えた、すっきりとした味わいに仕上げています。

また広島県産温州みかん果汁・レモン果汁を使用し、他の野菜・果実もすべて国産にこだわっています。

鳥取県生協
野菜ジュースにありがちなすっぱさがなく飲みやすいが、トマト味が少なくていい。
量的には冬の飲み物としては適量だと思うが、夏場は少し少な目かなと思つた。
子供があまり野菜を好きではないので、甘いジュースより野菜のフルーツキャロットの方が良いと思うので、品質と価格が手頃だととても助かりました。
トマトの味が少し強い感じがした。
もう少しフルーツの味が出た方が美味しいと思う。
おかやまコープ
これ1本で1日120gの緑黄色野菜を取ることができて手軽野菜が多く入っているわりには甘くておいしい。
生協ひろしま
味が濃くおいしかったが、臭みがある。
「野菜が入っている」という感じがする。
とてもおいしい。現行品より濃度がある。
もう少し価格が安くなればよい。
コープやまぐち
常温で飲んだので、キリ感がありなかつたのですが、冷して飲めば少し違っていたのかなと思つた。
1日分の緑黄色野菜が摂れるし安心して飲めるので利用したい。

商品案内書（第1媒体）が変わります！

「より見やすく、商品がわかる、

注文しやすい商品案内を目指して」

半期ごとに実施している商品案内書改善を、季節の品揃えを見直すこととあわせてすすめます。11月に行われた組合員理事懇談会でも「商品案内（案）」を真剣に見ながら議論が進められました。また日常的にお寄せ頂いた組合員さんのご意見をもとに、品揃えの充実による食品チラシのページ増に対応し、より見やすく、商品がわかる、注文しやすい商品案内を目指します。



変更箇所

1 ユニバーサルデザインに向けて商品枠を見直します

今回の見直しで5列×7段に変更し、1枠のサイズ面積を137%拡大します。高齢組合員さんに配慮したユニバーサルデザインを目指します。

2 文字数・マークを見直します

“マークがゴチャゴチャして見づらい・コピーが読みにくい”とのご意見を頂いており、枠内のレイアウト&文字数を見直し、表示改善を実施します。商品名を太文字に、規格と商品コピーの文字を拡大します。

3 食品チラシページ構成を変更します（企画・情報・裏表紙の見直し）

組合員さんのくらしと家計により貢献できる価格訴求特化型売場をP4～5に新しく設置します。また、別チラシは廃止します。P2～3は「テーマ販促ページ」とし、くらしの与件にもとづき旬の売場を強化します。また、商品情報、食育提案は着目率の高い裏表紙に配置し、内容の豊富化を図ります。

4 「ベストプライス」を新しく設けます

P6以降の見開きページの左上に「今週のベストプライス」商品を新しく配置します。

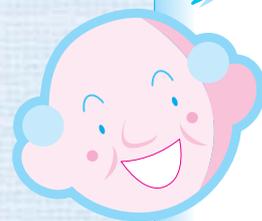
5 会員生協独自商品を普及します

共通商品と県別差替え商品とが混在し分かりにくかったページを、「おすすめ商品特集」とタイトル名称を変更して、単協開発商品中心の売場であることを明確にします。特に単協PB商品は枠を拡大し、掲載位置の工夫などで買いやすい売場に改善します。

6 「声にお応え」を改善します

現在のページは統一のため、必ずしも各会員生協組合員さんの企画要望にお応えできるものになっていません。統一ページから県別ページに変更し、会員生協別に要望商品を企画して企画実現率を高めます。水産、畜産、日配の要望商品は現状どおり各部門ページで週当たり11品目を企画します。

見やすく、
わかりやすくなっ
たね！



コープCSネット職員研修に取り組んでいます。

コープCSネットは、職員の能力向上、人材育成を目的に07年教育計画を立てています。11月24・25日、管理職のリーダーシップ強化を目的としたコーチング研修報告と共に今後の研修予定を紹介いたします。

コーチング研修

11月24、25日の2日間広島トレーニングセンターにて商品事業本部管理職を対象にコーチング研修が行われました。教育目的は管理職のリーダーシップ強化に向けてということと、株式会社AIECONサルディングジャパン松瀬さんを講師に迎えました。まず、「コーチングの定義及び目標管理との関係について、部下と信頼関係の醸成する職場づくりについて研修し、続いてコーチングの基本スキルとして「傾聴の重要性」、最後に模擬

演習として各職場で実践に向けて「GROWモデルから部下指導」の研修を行いました。参加職員の印象に残ったことの中には、「上司は部下に対してやる機会を奪わないことが大切」、「コミュニケーションをしっかりと取ることが大切」などの声が聞かれました。松瀬さんからは、「研修を二過性のもので終わらせないために、明日からの具体的アクションが大切。今日の「気づき」「学び」を行動に移し、継続させましょう。」という言葉がありました。



管理者として、グループで話し合いをしています。



発表の後には拍手!和やかな雰囲気での研修が進められました。

11月に行われた組合員理事懇談会でも「職員の人材育成・研修に力を入れて欲しい」という声が多くありました。組合員さんの声に応えていくためにも職員の能力、力量の向上は必須です。07年は計画的に教育研修を進めていきます。

2007年度教育計画

1 ペガサスセミナー

対象者:商品部食品(商品企画課含む全部門)及び非食(商品1・2・3課及び商品企画課)
派遣セミナー中堅育成セミナー及びバイイング基礎セミナー、マーチャンダイジング基礎

2 ビジネスコーチング研修

対象者:職員

3 非食:売場・バイイング研修

対象者:非食商品部

4 評価者訓練研修

対象者:部署管理職

2007年度を迎えるにあたり



コープCSネット理事長
三橋 幸夫

新年おめでとうございます。

コープCSネットは一昨年、中国四国の9生協で設立し、昨年4月から本格的な事業を開始しました。まずは大きな問題もなく、順調な滑り出しとなり、関係の皆様方に感謝を申し上げます。

このエリアでは残念ながらここ数年、無店舗事業においても供給が後退し続けていましたが、今年10月まででは前年比100.6%と久しぶりに伸張しています。非食事業では苦戦をしていますが、統合した中国地区の食品は利用人数・実利用高とも前進基調にあり、組合員さんへの貢献を果たせているといえます。経常剰余は連結で見ると改善できていますが、会員生協段階では前年を下回っており、経営への貢献という面では十分力を発揮しきれたとは言い難い状況です。

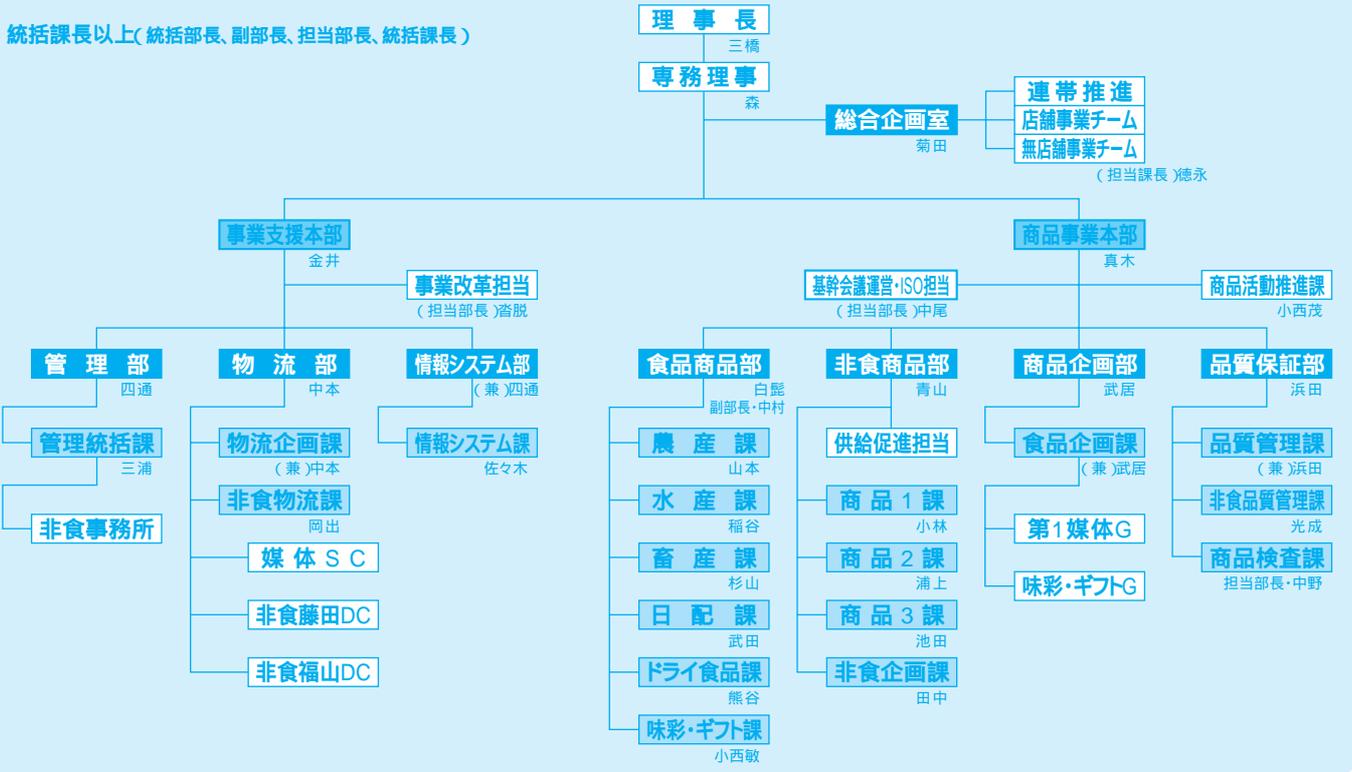
今後に向けて、設立時には中期的な課題としていたテーマについての検討を開始しました。一つは四国地区生協との無店舗商品事業の統合に向けて調査が始まりました。二つ目は店舗事業で、新年度から先行4生協でNB商品の共同調達をスタートすべく準備作業が進行中です。三つ目は物流・システムの統合に向けた事業改革小委員会を発足させ、物流問題は年度内に方向性を確認する予定にしています。この課題は、これまでの事業は「各生協で行われていたものを持ち寄って、調整しあって、よりよいものにまとめ上げる」というレベルでしたが、「持っているものを捨てて、新しいものに統合していく」という新たな段階に入ることになります。

中国四国エリアはまだ個配比率が29%と低いこと、実利用高は全国平均を大きく下回っていることなどから、コープCSネットが大きな役割を果たせる余地がたくさんあります。設立時に掲げた目的と目標を現実のものとしていくために、いよいよ真価が問われる年がやってきたと、新年に当たってひしひしと感じています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



コープCSネット 2007年度業務組織図

統括課長以上(統括部長、副部長、担当部長、統括課長)



コープCSネット+各会員生協トピックス!

年末・年始の各生協の様子を中心にお届けします

コープ五日市北でしめ縄作り!



ながら、昼
食会も行
いました。

2006年11月28日(火)、コープ五日市北でしめ縄作りを行いました。参加された組合員さん26名の中には、しめ縄作り初挑戦の方もいらっしゃいました。が、野菜・お米の産地でおなじみ島根県邑智郡のむつみ会の方に、丁寧に教えてもらいながら立派なしめ縄を作ることができました。産地交流を兼ねたこのつどいは、なんと12回目。組合員さんもむつみ会の方も、年に一度会うことを楽しみにされているそうです。しめ縄作りを終えた後は、邑智郡のお米で作ったハヤシライスなどを食べ



縄をなう工程が難しいのです。



コープCSネットイトピックス コープCSネット店舗合同商談会開催!



1月24日、現在準備が進んでいる「コープCSネット店舗共同仕入れ」に関して、第1回となる「店舗合同商談会」が開催されました。当日は大野事務所商談室に対象となる4生協店舗ハイヤーとメーカー約50社が集まりました。タイムスケジュールに従って各社30分ずつローテーションで行われました。顔あわせと今後の窓口確認、各部門、ベンダーごとの定番原価及び特売原価の確認、また取引上に関する事項の確認等4月スタートに向けて着実に商談が進められました。ベンダー側よりの提案や新商品導入等要請事項についても打合せが行われ、今後は各会員生協で個別に詳細な打合せが実施される予定です。



当日は共同購入部門の商談も行われており、商談室の席がなくなるほどでした。

サンタと記念撮影

ユニセフ・ハンド・イン・ハンド



それぞれに趣向を凝らしたよびかけに、この日だけで22万円あまりの募金が寄せられました。

クリスマスモードも最高潮の12月23日、各店を中心に県下13会場で、恒例のユニセフ・ハンド・イン・ハンドが取り組まれました。サンタに扮した店長が来店中の子どもさんと記念撮影したり、クリスマスチックな衣装に身を包んだ組合員さんが店頭でハンドベル演奏を披露してくださいました。子ども達にぬり絵でクリスマスツリーを飾りつけてもらったり、ユニセフ人間すくすくで遊びながら勉強してもらったり...



ハンドベル演奏で盛り上がったコープ鴨方。

年末は、イベントが盛りだくさん!

ユニセフ

身近な国際協力として、毎年12月23日を全国斉活動日として行われている「ユニセフハンドインハンド」に今年も取り組みました。

子育てひろば

普段より参加者の多い親子で、クリスマスツリーを飾る等して遊びました。サンタクロースに扮した職員が登場に泣いてしまつ子もいましたが、

最後にはプレゼントを手に笑顔になりました!



運営委員会活動 毎年恒例となっているイベントも多いのですが、クリスマスもお正月を前に迎春商品の試食やクリスマスリースやお正月用寄せ植えなど、各地区とも活発に行われました。



職員はとーとー...

唯一心配だった雪に悩まされることも少なく、職員一丸となって年末の特別配達、クリスマスケーキの配達、大晦日のフレッシュ便など、無事に組合員さんへお届けすることができ、安心してお正月を迎えることができたのでした。

会 議 報 告

2006年度 第4回理事会

12月15日(金)11:00～14:00 日生協中四国地連会議室(岡山市)

<報告・専決事項>

- 12/7 第9回無店舗事業運営会議報告
① 11月実績まとめ(品質保証部含む) ② 商品活動関連報告
- 第4回店舗事業会議報告
- 事業支援本部・総合企画室関連
① 厚生労働省指導調査結果通知について
② 第2～4回事業改革小委員会開催報告
③ 11/22第2回組合員理事懇談会まとめ
④ コープCSネット虹の会上期決算報告
⑤ 中国地区会員生協代表者会議(第4～6回)報告
⑥ 各種協議会報告 ⑦ 06年度上期監査報告について

<議決(確認)事項>

- CSネット就業規則の改定に関する件
- 常勤役員の報酬に関する件
- 07年度業務組織(機構図)と幹部人事、各種会議運営に関する件

<協議確認事項>

- 06年度上期まとめと07年度方針・事業計画の基調について
- 商品案内の改善方向について

<業務報告事項>

- 商品事業本部
① 12月実績進捗報告 ② 共同仕入れ進捗報告(11/21現在)
- 事業支援本部・総合企画室
① コープCSネット11月決算
② 組合員要望11月まとめ ③ 各部業務報告

2006年度 第7回 中国地区会員代表者会議

12月15日(金)14:15～15:30 日生協中四国地連会議室(岡山市)

<報告・専決事項>

- 商品事業本部 ① 新規媒体「さら」実験結果報告(第二次)
② 農産産直基準(精度)の見直しについて
- 議決事項 今回はありません
- 協議確認事項 ① 07年度ギフトの取り組み方向について
- 業務報告事項 理事会で報告済

2006年度 第8回 中国地区会員代表者会議

1月19日(金)9:30～15:00 ホテル・モナーク鳥取・会議場(鳥取)

<報告・専決事項> 1.商品事業本部 ① 1/12無店舗事業運営会議報告

- 12月度事業報告 ③ 商品活動関連報告
- 07年度「母・父ギフト」及び「お中元カタログギフト」について
- 07年度「味彩」「ふぁみーゆ」の事業計画について
- ISO9001認証取得にむけた構築スケジュールについて
- 事業支援本部・総合企画室 ① 07年度業務組織と統括責任者の任用について
② 12/30店舗事業会議報告 ③ 生協加入促進ポータル全国版への参加について
④ 各種協議会報告

<協議確認事項> 1.07年度事業計画(予算)について

- 「さら」の今後の進め方について 3.生ハム(亜硝酸塩使用)の取扱いについて
- 非食品事業の制約条件の改定について 5.商品案内の改善方向について

<業務報告事項> 1.3分野共同仕入れ実績 2.1月度進捗実績

- 12月度CSネット決算 4.組合員要望への対応状況について
- 各部12月度まとめ 6.12/15第4回理事会議事録

- 12/15第7回中国地区会員代表者会議議事録

新商品センター



現在 配送トラックは
100%LPGトラックに切り替え。



わたしらあの
生協やき!

私たちの生協です!

「このコーナーでは、中国四国9生協の広報担当の方に順番に登場していただき、それぞれの生協のニュースや自慢、単独独自の商品や名物など、個性豊かに紹介してもらいます! 第9回目は、こうち生協機関運営グループ 島村さんから紹介して頂きます。」



こうち生協組合員向け広報紙「週刊 HIMA WARI」



こうち生協ホームページ
SINCE 2001



今回は
鳥取県生協さん!
2回目です!

高知はまことえいところ「龍馬」に会いに来てや、「かつおのたたき」食べに来てや。

地域生協やったら、日本で終わりから2番目(一昨年20周年)にできた コープCSネットで南のはっこのこうち生協からこんにちは。

わたしらあの生協やき!N09 今回はこうち生協の基本情報を教えちゃおきね。

生協運動の谷間と言われどおしの高知ぞね。

こうち生協創立前年にとくしま、しまねにそれぞれ生協が創立されたとき、それを聞いてあつうなった22年前の1985年11月18日に 2013名のはちきんのお母ちゃんらあで「健康と子どもたちの未来のために」をスローガンにこうち生協はできたがよ。高知市内1支所(供給高11億円)からはじめて、現在は高知県内の7支所(高知市内に3支所、南国、安芸、須崎、四万十に各1支所)・2店舗(供給高計 107億円)で全県域をカバーするばあ おおきゅうなたちや。1995年からはじまったコープしこく事業連帯機構(コープえひめ、とくしま生協、こうち生協)で商品企画(食品)しゅう商品を昨年4月に移転オープンしたこじゃんと環境にやさしい新商品センター(高知県南国市)で商品個別ピッキングをして全県の組合員(79763名)さんにお届けしゅう。

店舗は設立11年目の1996年にずうっと願いよった生協店舗第1号店「コープよしだ」を高知市にオープン、1999年に第2号店「コープかもべ」を高知市西部地域にオープンしたがよ～。

今回はお酒と名産の話をしちゃおきね!

新年明けましておめでとうございます。今年のお正月は長期連休を頂き、久々にゆっくり読書をする時間も持つことができました。中でも印象に残っているのはドラマでも話題になった「佐賀のがばいばあちゃん」です。貧しい時代を明るく生き抜いたすごいおばあちゃんの実話に基づいたお話。「捨てるものはあっても捨てるものはなか」などの名言と共に「明るい貧乏」として生きたおばあちゃんの姿は現在の日本人が忘れていく心なのだと思います。「不景気」とはいえ、考えてみれば私たちの食生活は本当に贅沢になりました。「食」を提供する「生協」で働いている私ですが、どんな美味しいものやご馳走を食べても、それを食べる心や環境が貧乏ければ意味がありません。「明るい食卓の中心に生協商品が並んでいる」そんな温かい「食」環境を提供するお手伝いこそが私の夢であり、生協の役割なのではないかと改めて思いました。今年もよろしくお願いします。 <編集責任者> コープCSネット管理部総務担当 岡崎 かおり

編集
後記